



石巻市立
飯野川小学校

防災かしわ

5月号

2020. 5. 11

発行日は、
毎月のメモリアルデーとしています

八幡神社へGo!【4/10】

新学期が始まってすぐの4月10日（金）。全校で、津波想定第2避難場所となる『八幡神社』への避難経路を確認しました。当日は、全員が新型コロナウイルス予防のためにマスクを付けるとともに、

前日に入学したばかりの1年生も頑張って歩きました。八幡神社は、ちょうど桜が満開で、コロナ禍で沈んでいた子供達も春を一瞬でも感じる事ができたようです。

**高台に避難
してください**



先頭は6年生です!



急な坂を上る1年生!

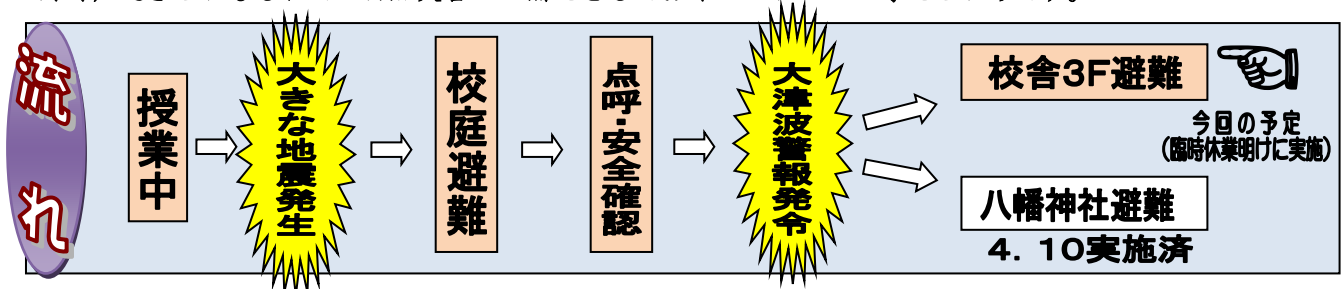


学校に戻り、教頭先生のお話を聞きました!

引渡し訓練は、中止になりました【5/28】

学校からのお便りですすでにお知らせしたとおり、5月28日（木）に予定されていた『河北地区合同引渡し訓練』は新型コロナウイルス対策により、中止となりました。

しかし、本校では、児童対象の『地震・津波想定避難訓練』を臨時休業明けの早期に実施します。いつ何時、起きるかもしれない自然災害への備えをしておくことが大切と考えるからです。



石巻市の津波予想13.3m！【日本・千島海溝地震想定】



驚くべきニュースが入ってきました（内閣府が4月21日に発表）。

北海道から岩手県の太平洋側にある日本海溝・千島海溝沿いで巨大地震が発生した場合の震度分布と津波高に関する推計結果が公表されました。

マグニチュード（M）9を超える「最大クラス」の地震により、北海道は震度7の揺れに見舞われ、北海道や岩手県では高いところで30m弱の津波が押し寄せるといふ予想です。地震に伴って、東日本の太平洋沿岸の広い範囲で大きな津波が発生。このうち、岩手県宮古市では最大29.7m、青森、岩手両県では10～20mの津波が予想されています。宮古市以北の多くの地域で、東日本大震災よりも高い津波となるようです。

私たちの宮城県はというと、福島と並んで10～20mの津波が予想されています。

あの大震災から10年が経ち、まだ安心してはいられない状況にあることが分かりました。「備えあれば憂いなし」。油断せずに常に防災・減災について考えておくことが大切です。

【参考：時事ドットコム ニュース】

早朝に緊急地震速報、そして…【4/20】

4月20日（月）5時39分、緊急地震速報が鳴り響き、驚いた方も多いのではないのでしょうか。宮城県沖を震源とする地震が起き、石巻では震度4を観測しました。

学校に被害がないか、急いで駆け付けると、職員室からアラーム音が…。表示板を見ると「3階の防火扉」を示すランプが点灯。アラームを止め、3階に行くと、防火扉が閉まっていた。地震の揺れを感知し、自動で閉まったのです。扉を元に戻し、校舎内を見回ると異状がなく、ほっとしました。

最近、日本では、多くの地震が観測されています。危機管理意識をしっかりともち、対応できるようしたいものです。



異常を示す表示板（職員室）
閉まった3階の防火扉